



！挿入なし(兜合わせ有)
！受攻不定(アキハヤアキ)





原稿カーニバル

@ushiojiii



まだ性的なめざめが無かったハヤが●岡駅ではやこま結合のようすを見て初めてそういうドキドキを覚えてしまい、帰りの車内でハヤの様子がおかしいのに気づいたオガが話は読めたでトイレに引っ張って行って...の本が5万冊出てるだろうと思ってたんだけど私の観測範囲が狭すぎるのか見つけられていない

20:47 - 2018年10月28日

見つけられなかったので描きました。

※挿入なし

※前半アキハヤ→後半ハヤアキぽい
受攻あいまいです。二人とも喘いでる
二人がイチャコラしてればオッケー！
という方はどうぞ







やーねー
浮かれちゃって







なんだか
怖いよ…

オレの体
おかしく
なっちゃったの
かな

ねえ

アキタ
助けてよ…

はあ

あ…

アキタなら
なんとか
してくれるでしょ…?

…話は
読めた

えっ!?



はやぶさとこまちを
見てたら…なんかすごく
エッチな気持ちに
なっちゃって…

はあ…

こんなの
初めてで…

どうし
よう…

初めて…

ゴウ



仲間とか

友達とか

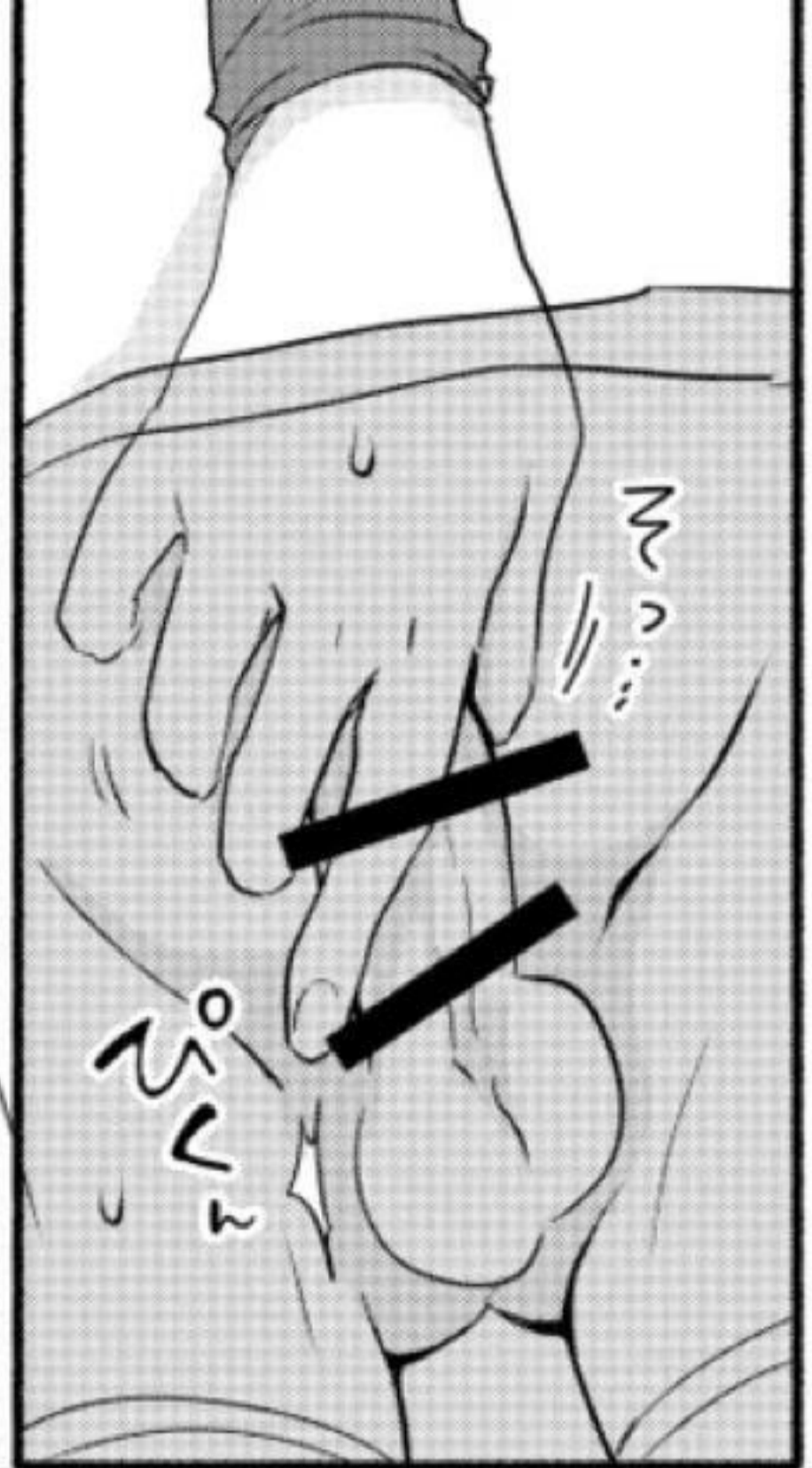
言葉じゃとても
言い表せない

ハヤトはいわば
オレの聖域…



…





あつ
アキタ...

びく

なんか...
だめだよそれ

おしっこ
でちゃう...!!



あつ.....!!

びく

びく
びく
びく





ごめん
汚しちゃった

ありがと
アキタ...



みんな
こうやって
るんだね...



ハヤト
!!!

カッ
はっ

えっ!?

!





オレも
アキタがいるから

全力で
進めてるんだよ

ハヤトが大事で



…ああ
ああ

大事すぎて

目を逸らし続けてきた オレは

オレは
ハヤトの
ことを



はあ

はっ

はあ

はっ



駄目だ…

このまま
くっついてるのは
駄目だ

戻れなくなる



ねえ
アキタ





アキタのも
こんな
きゆうくつそ
うに
して
るの
に

き
つ
の
が
...

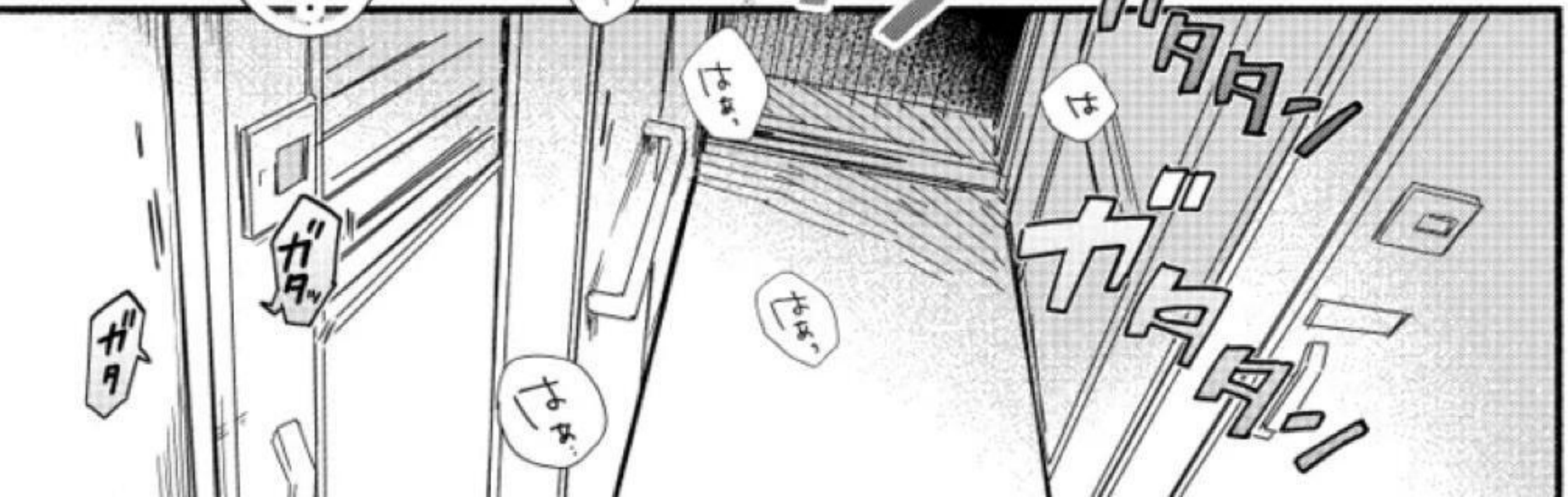
「
気
持
ち
い
い
」
な
ん
で
し
よ

オ
レ
も
う
二
回
し
た
い
...

ア
キ
タ
に
も
気
持
ち
よ
く
な
っ
て
も
ら
い
た
い
っ
て
い
う
か
...

だ
か
ら
...

ガ
タ
タ
ン



ガ
タ
タ
ン
ガ
タ
タ
ン
ガ
タ
タ
ン

ガ
タ
タ
ン

ガ
タ
タ
ン

ガ
タ
タ
ン

ガ
タ
タ
ン

ガ
タ
タ
ン



こんな高い声
出るんだね…

びびり

ッ!?

E6系が
連結する時の
警笛みたい…

よしてくれ

きもちわるいだろ
こんな声…

そうかな

どうしよう
オレ…

ドキドキ
してるよ

もっと
聞きたい
アキタの…

えっちなこと
してる時の声…

ドキ
ドキ
ドキ

ドキ
ドキ

ドキ
ドキ

ね?

ドキ
ドキ

声
抑えないで…

あっ!

びびり



はあ、

はあ

はあ

行ったか
...?

うん...
大丈夫
みたい...



すすまん
手汚した...

ううん...
ていうか
オレこそ
ごめん...



怒ってる
...よね
勝手にチュー
しちゃった
こと...



...怒ってない
少し
驚いただけだ...

えへへ
よかったあ
他に方法
思いつか
なくて



オレがまた
変になったら
助けてくれる…？

アキタくらいしか
頼めないからさ



…一回
ただだぞ…

あはは

— 同じ年齢

同じ身長

同じ
血液型

仲間に
なったのだから
一番最初

キラキラ

一番長く
隣にいたのに

オレたちに
芽生えたのは
違う種類の
種だった

ハヤトが
好きだ

あたしは
はじめから
気付いてたわよ

アキタ

ハヤトと一緒に
いるとき

優しい顔してるもの

ハヤトはまだ
恋愛もよく
分かってなさそう
だけど…

その
通りだ

ハヤトは
オレのことを
好きではない

というより

誰のことも
恋愛の意味では
好きじゃないん
だろう

みんなに
等しく
優しいが

ハヤトが真に
恋しているのは
新幹線だけだ

…諦めるって
言ってる？

違う



オレは
マタギの家
育ちだ

我慢比べなら
慣れてる

上田



気付かせてくれて
ありがとう

お前にも
負けるつもりは
ないからな



…言うじゃない



てかあたし
違うから！
パスパス！

でも
ライバル
多そうね

上等だ

全員倒して
オレがハヤトの
隣に立つ

あんたって
ホント
戦闘民族う…

おまけ
ハヤト
アキタ



あとがき

シンカリオン2年目おめでとうございます!!!
ついに薄い本を描くまでになってしまった…
(限界では遅い方なのだと思うのですが個人的には早めペースです)
アキハヤもハヤアキも好きなのでいまだ受攻はっきりきめられず、
よくばりセットにしてしまいました。

はやぶさとこまち連結は上り・下りで先行する車両が入れ替わり
「はやこま」「こまはや」どちらの状態にもなるので
左右が決められないのは仕方ないような気がします(そうか?)。

3,4話の運命的な出会いの冬を経て1年、
2年目のめばえの春を迎えたいま、ハヤトくんを好きでいるための
覚悟を決めたアキタくんを描きたくて描きました。

……………だったんだけど……………

66話(どらやき回)を見る前に書いてたコメントを全消しして
これを書いています。

アキタくんがクソデカ感情をハヤトくんに向けてる感じの
アキハヤアキ推しです。ずっとウハウハしてたんですが、
(片思いクールキャラが性癖なので)本編中、
ハヤトくんが誰のものでもない「みんなのハヤトくん」であることに、
ああ…アキタくんマジで片思いなんだな…って
切ない気持ちにもなったりしてて…。なので、
どらやき回を見て本当に感情が感情になってしまいました。
いや、ハヤトくんは今もみんなのハヤトくんに変わりないですが、
ちゃんとアキタくんのこと…見ててくれてたんだなって…思ったら…
なんていうのか…報われてたんだなって…思って…
我々に見えてなかっただけで、ちゃんと感情があったんだなって…
涙が止まらなくて…絆…最高…ほんとに…ありがとう…
もうちょっとちゃんと、恋愛っぽいのも描きたいなと思いました。
読んでくれて有難うございました。

2019/04/28 うしおじ



ご感想もしあれば喜びます
(焼きじゃないやつだと嬉しいです)

※この漫画はフィクションです。

新幹線車内での性行為は現実では迷惑行為ですので
絶対に真似しないでください。

この作品は二次創作です。公式コンテンツとは無関係です。

印刷：BRO'Sさま

うしおじ / パ～ラ～大宮 @ushiojiii

pixivID:8252448

satounishio001@gmail.com

禁：無断転載、アップロード、フリマサイト等への出品